



今年に入って、東海自然歩道を3回参加しました。

竹原絹栄

日帰り登山を4月、5月一回ずつ予定しておりましたが、いずれも雨で中止になり、今年初めての山行となりました。

平安バスは、名神・北陸道を順調に走行して長浜インターを出てからも、坂内村登山口までどんどん登ってくれて、もうほとんど登りはないんじゃないと思われるくらいでした。

9時半、標高1000mの登山口を出発して本日の目的地・金糞岳山頂(1317m)に10:20頃到着。記念写真に納まってあとは尾根伝いにゆるやかに降るのみかと思いきや、何度も降りたり登ったりを繰り返したように思います。

11時に白倉岳にて昼食。五ロウ頭・奥山と順調に踏破し、予定より早めのスケジュールで下山しておりました。ところが私のくるぶしに痛みが出て23名の皆さんの足を止めてしまいました。

秋山担当として、足腰の鍛錬にとこの山行に誘われ、急遽参加。しかも、靴はおニューだったことが不運の始まりだったのかも・・・!? 靴下は分厚い5本指ソックスでしたが、うっかりスニーカーソックスを着用のため、足首に靴擦れを起し、下山半ばで足首側面のヒリヒリに加え、擦れないようカバーしたためか、つま先にも痛みが及んでしまい、団体行動をストップさせてしまいました。登山者として、初歩的なルールを犯したこと、深く反省をいたしました。荷物を持って頂いた園上さん、ストックを交換してくださった上田さん、他同行の皆様に多大なご迷惑をお掛けして、大変申し訳ありませんでした。

## 「金糞岳」感想文

永田 恵子

平安バス利用の山行に初参加しました。私にとってはほとんど door to door で登山口まで連れて行って頂け帰日も送り届けて頂け、今後癖になりそうです。

金糞岳は8時間コースが普通で6時間行程では無理があるようで、短縮コースのスタート地点を決める事がキーポイントの様でした。

登山口まではバスで連れて行ってもらい、スタートして金糞岳、白倉岳と登りは比較的楽でした。が、昼食後の下りが、(直進にすれば1キロあるかないからしいですが)下りても下りても距離が縮んで行く感じがしなく、まだ??と叫びたい気持ちを我慢の下山となりました。

季節柄蒸し暑いのは当然ですが、時たま広がる雄大な景色に、可憐に咲く山ユリに心癒され、皆さんを悩ませた膨大な毛虫、おまけに時たま流れてくる演歌と、話題の尽きない6時間半でした。

また滑りそうな所では谷足、山足の使い分けを教わり、初心者にとっては充実した山行でした。関西百名山に登った事も初体験なのでやはり嬉しいです。今後も平安バス利用の百名山、可能な限り参加したいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

